コリントの信徒への手紙二講解

〔下〕6–13章

袴田康裕✣著

今や、恵みの時、今こそ、救いの日！

「私の説教のスタイルは、とにかく御言葉の論理を丁寧に追いつつ説き明かすことです。御言葉に力があると信じていますから、とにかく御言葉を丁寧に説き明かすことに力を注いでいます。同時に、説教は単なる御言葉の解説ではなく、教会の公同礼拝で、神の民に対して語られるものです。一週間の旅路を終えて、神の言葉を求めて集まっている神の民に対して語られるという意味で、そこには当然、会衆との対話性が求められます。集っている生ける魂に対して語られるのが説教です。」（「あとがき」より）

✣著者紹介　袴田康裕（はかまた・やすひろ）　1962 年、浜松市に生まれる。大阪府立大学、神戸改革派神学校、スコットランドのフリー・チャーチ・カレッジなどで学ぶ。日本キリスト改革派園田教会牧師を経て、現在、神戸改革派神学校教授（歴史神学）。
著書　『ウェストミンスター小教理問答講解』（共著、一麦出版社、2012 年）、『ウェストミンスター信仰告白と教会形成』（一麦出版社、2013 年）、『改革教会の伝道と教会形成』（教文館、2017 年）、『改革教会の伝統と将来』（教文館、2021 年）、『ウェストミンスター信仰告白講解　上巻』（一麦出版社、2022 年）ほか。
訳書　ウィリアム・ベヴァリッジ『ウェストミンスター神学者会議の歴史』（一麦出版社、2005 年）、『ウェストミンスター信仰告白』（共訳、一麦出版社、2009 年）、『改革教会信仰告白集――基本信条から現代日本の信仰告白まで』（共編訳、教文館、2014 年）、『ウェストミンスター小教理問答』（教文館、2015 年）、『ウェストミンスター大教理問答』（教文館、2021 年）。

四六判・並製・284頁・定価3,080円（本体2,800円+税）　ISBN978-4-7642-6172-3　C0016